

2019 年度（令和元年度）日本学生支援機構 大学院奨学金

「特に優れた業績による返還免除」 ＜採用時 返還免除内定候補者＞ 募集要項

この制度は、**2019 年度、大学院 博士課程・後期課程の 1 年次に入学、または一貫制博士課程 3 年次に進級・転入学した者**で、大学院 **第一種** 奨学金の貸与を受けている学生が対象となり、在学中に十分な業績を挙げる見込みのある者として日本学生支援機構（以下、「JASSO」）が認定した場合に、奨学金の全部または一部の返還免除が内定されるものです。

研 究 科	出願場所 ・ 問い合わせ先
法学研究科 社会学研究科 文学研究科 国際関係研究科 先端総合学術研究科	衣笠学生オフィス（研心館 2 階） 〒603-8577 京都市北区等持院北町 5 6 - 1 立命館大学 衣笠学生オフィス 大学院奨学金係 TEL：075-465-8168（直通） Fax：075-465-8169
経済学研究科 スポーツ健康科学研究科 理工学研究科・情報理工学研究科 生命科学研究科・薬学研究科	BKC 学生オフィス（セントラルアーク 1 階） 〒525-8577 滋賀県草津市野路東 1-1-1 立命館大学 BKC 学生オフィス 大学院奨学金係 TEL：077-561-2854（直通） Fax：077-561-3954
政策科学研究科 経営学研究科・人間科学研究科 テクノロジー・マネジメント研究科	OIC 学生オフィス（A 棟 1 階 AS 事務室内） 〒567-8570 大阪府茨木市岩倉町 2-150 立命館大学 OIC 学生オフィス 大学院奨学金係 TEL：072-665-2135（直通） Fax：072-665-2139
出願期間	2019 年 12 月 4 日（水）～12 月 6 日（金） 9:30～11:30、12:30～17:00 （注）<u>原則、窓口提出。</u>留学中や遠方の方で来校困難な場合は、必ず事前に学生オフィスまでご相談ください。

※ 出願期間を過ぎてからの出願は一切受け付けません。

※ 期間内に一部提出できない書類がある場合は、必ず上記《問い合わせ先》へあらかじめご相談ください。

I. 制度概要

(1) 内容

2019 年度、大学院 博士課程・後期課程の 1 年次に入学、または一貫制博士課程 3 年次に進級・転入学した者で、大学院**第一種** 奨学金の貸与を受けている学生が対象となり、在学中に十分な業績を挙げる見込みのある者として JASSO が認定した場合に、奨学金の全部または一部の返還免除が内定されるものです。

(2) 内定候補者数

2 名 (本学の後期課程相当 全体での候補者数)

(3) 返還免除額

免除額については、貸与終了時に、再度、研究業績を大学に提出し審査を受けた後に、全額もしくは半額免除が決定します。

(内定後、貸与終了年の 2 月頃に「特に優れた業績による返還免除」への出願が必要となります。)

【参考】2018 年度の免除者数内訳

博士課程 5 名 (うち全額免除 2 名、半額免除 3 名)

※以上の数値に、今回の内定候補者数が上乗せされるイメージとなります (あくまでも想定値です)

全額免除は、免除者の上位 1/3 となります。

II. 出願資格

2019 年度、博士課程・後期課程の 1 年次に入学、または一貫制博士課程 3 年次に進級・転入学した者で、大学院**第一種**奨学金の貸与を受けている者

III. 返還免除の内定候補者の選考・決定

(1) 返還免除者の最終決定

本制度に出願した者の中から、大学が選考を行い「返還免除 内定候補者」として機構へ推薦します。大学からの推薦者について、JASSO にて最終的な認定 (決定) が行われます。また、免除額の[全額/半額]については、貸与終了年に、再度、研究業績を大学に提出・審査を行った上で、JASSO にて決定されます。

(2) 大学から JASSO への推薦者決定 (学内選考方法)

大学から JASSO への推薦者は、出願者が所属する各研究科委員会での選考を経たのち、学内選考委員会において決定します。

<学内選考方法>

書類選考 (一次選考) および面接選考 (二次選考※) により決定

※面接選考 (二次選考) について

二次選考 (面接) は 2 月頃に実施予定です。対象者には、**1 月下旬**に詳細を個別通知 (電話またはメール) します。面接にあたり、別途書面の提出を求めることがあります。

IV. 【重要】内定取消について

(1) 貸与期間中に、懲戒などで奨学金の停止・廃止の決定を受けた場合、内定が取り消されます。

(2) 修業年限内 (3 年。薬学研究科薬学専攻は 4 年) で学位取得 (論文等の審査合格) でできなかった場合、内定が取り消されます。その場合は、従来の返還免除制度 (貸与終了時での出願・審査) に出願できます。

(3) 内定者が、学術振興会 特別研究員採用などで修業年限に満たない期間で貸与が終了となった場合は、内定者として、貸与終了年度で免除額の審査を行います (内定の取消とはなりません)。

V. 申請書類

以下の申請書類を期日までに不備なく提出してください。※ 一旦提出していただいた申請書類は返却しません。

提出が必要な申請書類	
①	出願票
②	博士課程進学に伴う採用時返還免除内定候補者に係る申請書（様式 2）※押印が必要です
③	成績証明書（修士課程）※原本を提出
④	業績申請書（様式 A）※必要に応じて業績の証明書表紙（様式 B）を使用のこと

① 出願票

提出用・本人控とも必要事項を記入してください。提出書類はチェックをして、提出漏れのないようにしてください。

② 博士課程進学に伴う採用時返還免除内定候補者に係る申請書（様式 2）

巻末の「記入例」を参考してください。

○ 全体の注意点

・「氏名」と「フリガナ」は**必ず自署してください。押印は本人印でスタンプ印は不可です。**

・黒のボールペンで丁寧に記入すること（消せるボールペンでの記入は不可です）。申請書は、全て手書きのこと。

本学奨学金 HP にエクセルフォーマットを置いてありますので、ご使用ください。

本学 HP トップ→在学生の方→学生生活・就職→奨学金制度→経済支援型奨学金
→日本学生支援機構奨学金→3.定期採用＜大学院生＞→返還免除

※インターネットで「返還免除」を検索すると年度の古い申請書が出てくる可能性がありますのでご注意ください。

③ 成績証明書

修士課程での成績証明書の原本を提出してください。

④ 業績申請書（様式 A【両面】）

○ 全体の注意点 ②の注意点を参照。

○ 「博士課程における研究課題等」「修士課程における研究課題」（様式 A【表】）

博士課程の研究テーマ、修士課程（薬学研究科の場合は学士課程）の研究テーマを書き、その概要を記入してください。

○ 業績の要旨（様式 A【裏】）

業績について＜記入例＞を参考に箇条書きで記入ください。（必ず「様式 A」の注意事項を確認してください。）

＜業績の証明書表紙＞（様式 B）

特に優れた業績の要旨（様式 A【裏】）に記載した業績全てに対し、それを証明する資料の提出が必要です。証明する各資料の一番上に、「業績の証明資料（表紙）※学位論文以外」（様式 B）をそれぞれ添付してください。表紙に記載する No.は特に優れた業績の要旨（様式 A【裏】）の番号に必ず対応させてください。

VI. 選考結果の通知

【大学による】返還免除 内定候補者 結果(採否)通知（大学が内定候補者として JASSO へ推薦する段階の通知）

通知発送日：2020 年 3 月下旬に発送予定

通知方法：申請者全員。大学に登録された本人住所宛に、書面（郵送）にて通知します。

【JASSO による】返還免除者 決定通知（免除額 決定通知）

通知時期：2020 年 6 月中旬以降

通知方法：上記の JASSO への推薦者のみ大学に登録された本人住所宛に、書面(郵送)にて通知します。

以上